

都田  
市園

氷川  
HIKAWA

小さなまちで、大きな幸せを感じる



## INTERVIEW

豊かな自然と受け継がれてきた文化。  
あたたかな人たちに見守られて暮らしています。

古島 隆一さん・祐子さんご家族／自営業(木工房ひのかわ)

ご主人の隆一さんは、氷川町生まれ・氷川町育ち。「立神峡の氷川上流には“飛び込みスポット”があり、子どもの頃は夏休みになるとよく泳ぎに行きました。豊かな自然に囲まれてのびのびと育ちましたね。高校卒業後は県外に出ましたが、30歳で戻ってきたとき、改めて“人の温かい町”だと実感しました。ご近所の方々も家族のように見守ってくださるので、安心して子育てもできています」そんな隆一さんは、家具職人の家系に生まれた3代目。「氷川町は工芸の町でもあります。彦一こまやギンナンうき、高田焼など、熊本県の伝統工芸品に指定されているものが数多くあります。私の家業もそのひとつ。先代が守り伝えてきた文化を、私たち若い世代が受け継ぎ、今の時代に合ったかたちで次の世代へとつなげていきたいですね」「氷川町には、まちづくり酒屋など歴史的に価値のある建造物も残っています。こうした地域の財産を活かし、多くの人に氷川町の魅力を知ってもらえるような企画をしていきたいと思っています」これからの氷川町を担う若い世代の活躍が、ますます楽しみです。



## 氷川町での暮らし 自然・歴史・文化



### 立神峡公園

氷川が創り出した美しい渓谷を中心とした県立自然公園です。高さ75mの岸壁や「肥後の空滝」とも称される壮大な風景が広がります。遊歩道やハイキングコースが整備されており、自然に親むことができます。キャンプサイト、ログハウスなど、多様な宿泊施設が完備されており、一人でもグループでも楽しめます。



### 竜北公園

公園には「レッドドラゴン」(126mのローラースライダー)をはじめとした遊具のほか、野外ステージやお祭り広場、散策路もあり幅広い年代の方に楽しんでいただけます。公園内には、ウォーキングコースの拠点となるウォーキングセンターもあり、室内での休憩もできます。



### まちづくり酒屋

この建物は、井芹家により1832年に住宅として建てられ、1873年に増築され現在の形となりました。1995年に、交流の拠点として活用するために町が購入、修復工事を行い、「まちづくり酒屋」の名称になりました。2004年には国の有形文化財として登録されています。



### 伝統工芸品

肥後の民話を題材にした彦一こま、370年の歴史を持ち青磁に白い象嵌で模様を入れるのが特徴の高田焼、職人が長年の勘を頼りに木片を削り鮮やかに色づけしたギンナンうき、頑丈で使い勝手が良く、細かいところに心遣いを感じられるひのかわの家具など、魅力ある伝統工芸品が数多くあります。



### 秋山幸二ギャラリー

町出身で西武ライオンズ、ダイエーホークスで活躍し、ソフトバンクホークス監督としてチームを日本一に導いた秋山幸二氏の2000本安打達成のバットやゴールドングラブなど貴重な品を多数展示しています。入館料は無料です。ぜひご来場ください。



### 野津古墳群

6世紀前半～中頃のものと思われる国史跡に指定されている古墳群。この時期としては珍しい、墳長100m前後の前方後円墳(物見櫓古墳・姫の城古墳・中の城古墳・端の城古墳)が4基並んでおり、当時権力を持った「火の君」一族の墳墓の可能性が高いと言われています。